

閱覽用

令和6年度

治山事業 保安林整備等 歩掛

香川県

令和6年7月1日

1 円筒型枠設置

I. 歩掛

(1) 円筒型枠設置

(1m当たり)

| 名称 | 形状 | 数量 | 単位 | 摘要 |
|---------|--------|------|----|----|
| 塩化ビニール管 | VU-400 | 1.00 | m | |
| なまし鉄線 | #8 | 0.30 | kg | |
| 普通作業員 | | 0.05 | 人 | |

2 雨量計

I. 歩掛

(1) 自記雨量計設置撤去

(1基当たり)

| 名称 | 形状 | 数量 | 単位 | 摘要 |
|-------|----|------|----|----|
| 普通作業員 | | 1.50 | 人 | |
| 諸雑費率 | | 9.00 | % | |

備考

1. 土石流危険渓流又は崩壊土砂流出危険地区における工事に適用する。
2. 諸雑費は木杭、板材及び釘等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じて得た金額を計上する。

(2) 観測

(1ヶ月当たり)

| 名称 | 形状 | 数量 | 単位 | 摘要 |
|-------|------------|------|----|-----------|
| 普通作業員 | | 0.55 | 人 | |
| 諸雑費率 | | 1.0 | % | 労務費に対する率 |
| 雨量計損料 | 転倒ます型自記雨量計 | 30.0 | 日 | 雨量計単価×損料率 |

備考

1. 1週間（7日）に1回用紙を交換する。
2. 諸雑費は記録用紙等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じて得た金額を計上する。

3 追肥

I. 歩掛

(1000本当たり)

| 名称 | 数量 | 単位 | 摘要 |
|-------|------|----|------|
| 普通作業員 | 1.25 | 人 | |
| 肥料 | 50.0 | kg | 半円施肥 |

備考 1. 施肥量は植栽木の状況を勘案して定めるものとする。

4 除伐

I. 歩掛

(1) 除伐

(1 ha当たり)

| 区分 | 30°未満 | | | 30°以上 | | |
|-----------|-------|----|----|-------|----|----|
| | 少 | 中 | 多 | 少 | 中 | 多 |
| 胸高直径6cm未満 | 9 | 12 | 15 | 10 | 13 | 17 |
| 胸高直径6cm以上 | 11 | 15 | 19 | 12 | 17 | 21 |

備考 1. 普通作業員を適用する。
2. 要除伐本数（少，中，多）区分は次表による。

| 区分 | 内容 | |
|----|---------------------|------------|
| 少 | 除伐対象とする広葉樹等のヘクタール本数 | 300本未満 |
| 中 | 除伐対象とする広葉樹等のヘクタール本数 | 300～400本未満 |
| 多 | 除伐対象とする広葉樹等のヘクタール本数 | 400本以上 |

備考 1. 伐採木が下流へ流出して被害を与えないよう玉切・整理するものとする。
2. 補正については労務費×{1+補正(1)}とする。

II. 補正

(1) 最寄りの車道からの距離による補正

| 距離 (m) | 200m未満 | 200m～1,000m | 1,000m超 |
|--------|--------|-------------|---------|
| 補正係数 | △0.05 | 0 | 0.05 |

備考 1. 距離については車道から施行地の中心までの距離とする。
なお、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

5 枝落し

I. 歩掛

(1) 枝落し

| 枝落し高 | 樹種 | 本数/1人・1日 | 摘要 |
|--------|------|----------|------|
| 2.0m未満 | ヒノキ等 | 250本 | 梯子不要 |
| 2.0m以上 | | 150本 | 梯子使用 |

備考 1. 普通作業員を適用する。
2. 補正については労務費×{1+補正(1)}とする。

